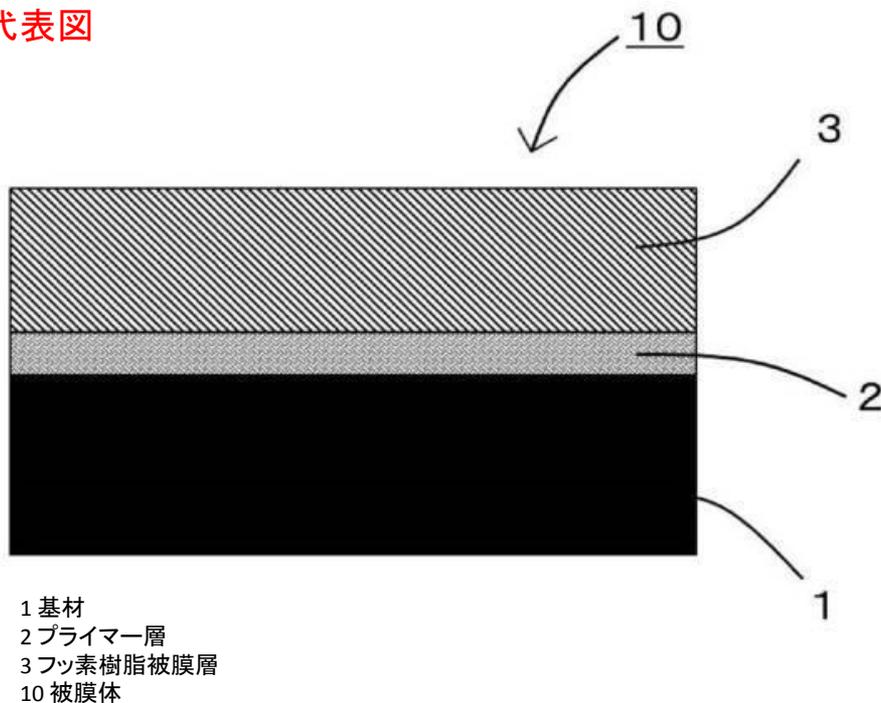


ケミカル

溶出する金属が少ない被膜体の製造方法

発明の名称	高純度グラフェンを含む被膜体および、その被膜体の製造方法		
出願人/権利人	日本フッソ工業株式会社	発明者	吉田 信一
出願日	平成31年2月4日	出願番号	2019-018323
公開番号	2020-124845	特許番号	6709945
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

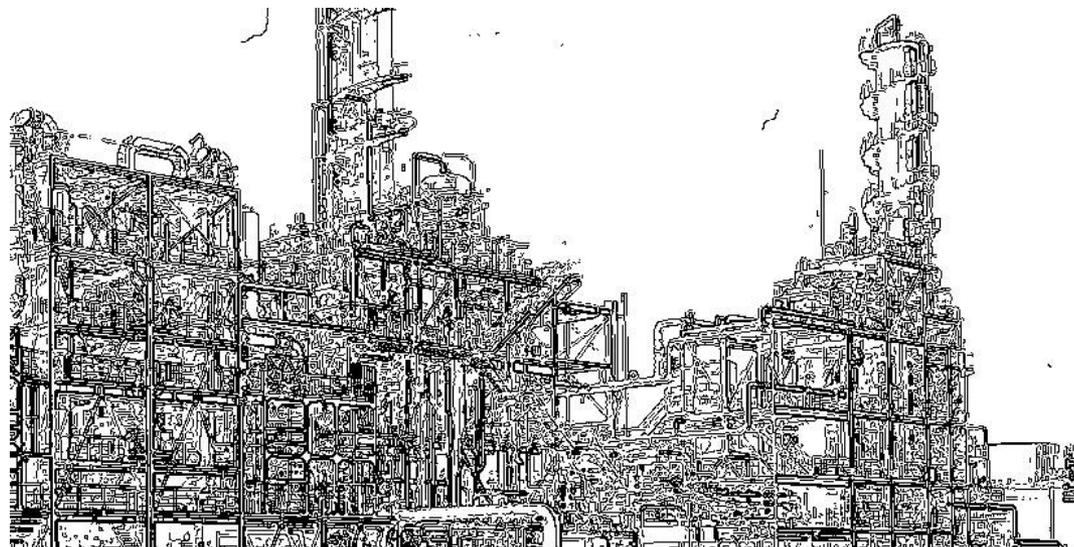
高純度グラフェンを含む被膜体および、その被膜体の製造方法

特徴

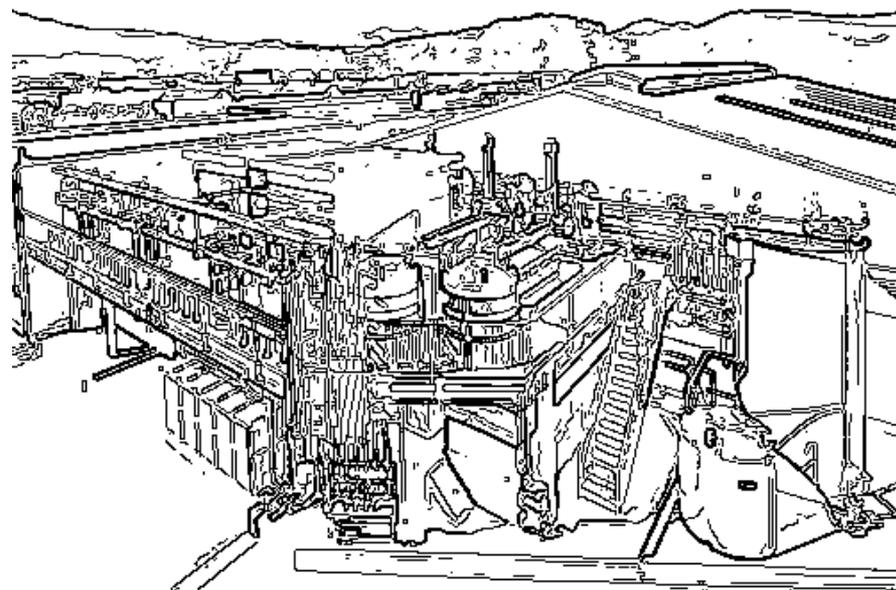
本発明の高純度グラフェンを含む被膜体および、被膜体の製造方法によれば、優れた帯電防止性、耐食性、耐薬品性、耐浸透性、耐熱性および、耐久性などを有しながら、溶出する金属が少ない被膜体を製造できる。本発明は、金属の溶出量が少ないため、例えば、フィラーの金属成分が電子部品・精密機器の製造工程で使用される処理液に金属イオンとして溶出し、電子部品・精密機器の清浄度を低下させるという問題が生じることなく、電子部品・精密機器の製造装置、化学反応槽、濾過槽、攪拌翼を含む攪拌槽、貯槽、または、蒸留槽などに好適に使用できる。

関連分野

業務用機械



化学薬品工場



廃液処理施設

応用の可能性

- ・化学薬品工場
- ・廃液処理施設
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社サクラ
- ・篠永化成株式会社
- ・メルテックス株式会社
- ・上村工業株式会社
- ・日本高純度化学株式会社
- ・大和化成株式会社
- ・小島化学薬品株式会社
- ・石田産業株式会社
- ・石原ケミカル株式会社
- ・パックス株式会社
- など

日本フッソ工業株式会社の本発明に関する最新動向

- ・日本フッソ工業株式会社のホームページ(<https://www.nipponfusso.co.jp/>)には、本件特許に関連する情報は見受けられない。